

海ノ民話のまちプロジェクト

2024年

報告書



「海ノ民話アニメーション2024完成披露イベント」特別トークショー

トークと創作民話の披露を通じて、海と人との関わりを見つめ直すひととき



左から森順子（フリーアナウンサー）、海野光行（公益財団法人日本財団 海洋事業部 常務理事）
高見沢俊彦さん（ミュージシャン・小説家）、佐藤千春さん（民謡研究家）

「海ノ民話アニメーション2024完成披露イベント」 特別トークショー

主催 一般社団法人日本昔ばなし協会
共催 日本財団 海と日本プロジェクト
日時 2025年3月29日（土）
12時～13時30分
会場 銀座 蔦屋書店（東京都中央区）

プログラム

1. トークショー

- 1部：民話の魅力と背景を学ぶ「海ノ民話とは？」
- 2部：海ノ民話アニメーションの活用と未来
「どう伝え、どう活かすか？」
- 3部：新しい海ノ民話の創作「現代の民話を作る」

2. フォトセッション

登壇者

ミュージシャン・小説家
高見沢俊彦さん

民謡研究家
佐藤千春さん

公益財団法人日本財団 海洋事業部 常務理事
海野光行



民話の魅力を語るトークセッション

トークショーは、プロジェクトの紹介ムービー上映と、2024年度の成果報告からスタート。全国各地に伝わる25本の「海ノ民話アニメーション」の完成を発表しました。印象に残った作品として、高見沢さんは、「ムイとアワビの合戦」を取り上げ「神様の優しさにほっこりした」と語りました。佐藤さんは「善知鳥安方」について、水車を踏む農村の描写が印象的だったと述べ、アニメならではの直感的な伝わりやすさを評価しました。海野常務は「観音正寺の人魚伝説」を紹介し「人魚の意外な姿と、資源管理というテーマが現代にも通じる」とコメント。また、民話と音楽のつながりについては、高見沢さんが、かつて行っていたツアーで各地の民話をもとに楽曲を制作していたエピソードを披露。佐藤さんは「メリーアン音頭」を取り上げ、民謡と現代音楽の接点について語りました。音楽と民話の融合が、記憶に残る文化の継承につながるという視点も共有されました。

新しい海ノ民話と、これからの伝え方

トークの終盤では「現代だからこそ生まれる海ノ民話」をテーマに、登壇者がそれぞれ創作した新しい民話を披露しました。高見沢さんの「カモメのケジメ」は、カニに育てられたカモメのひなが恩返しをするという、やさしさの連鎖を描いた物語。



創作民話「カモメのケジメ」を紹介する高見沢さん

佐藤さんの「かえってきたおすし」は、海をきれいにすることで寿司ネタが戻ってくるといふ、日々の行動の積み重ねをテーマにした作品。いずれの作品も、アニメ化への期待に会場が盛り上がりました。

イベントの最後には、13名の研究者による論考を収録した『海ノ民話学ジャーナル 創刊準備号』の発行が発表され、会場からも大きな期待が寄せられました。登壇者の感想を受けて、海野常務は「民話には、意味がわからないものもある。でも、“考える”ことそのものが大事で、民話はそのきっかけになる」とコメント。「先人たちに試されているという思いで、このプロジェクトを推進していきたい」と今後の展望を語りました。



民謡を交えた創作民話「かえってきたおすし」を紹介



マイクを手に穏やかに語る海野常務

海のむかしばなしアニメ上映会

海ノ民話アニメーション監督&声優と、楽しく海を学ぶ



海のむかしばなし上映会

主催 一般社団法人日本昔ばなし協会
共催 日本財団 海と日本プロジェクト
日時 2025年3月29日(土)
1回目: 14時30分～16時10分
2回目: 16時30分～18時10分(入替制)
会場 銀座 蔦屋書店(東京都中央区)

プログラム

1. 「海ノ民話のまちプロジェクト」紹介
2. 2024年度制作「海ノ民話アニメーション」上映
3. 沼田監督による海ノ民話クイズ
4. 声優によるアフレコ実演

登壇者

日本昔ばなし協会 代表理事／アニメ監督
沼田心之介
声優 富田泰代さん
参加者75名(事前公募した小学生と保護者、事業関係者)

2024年度の新作「海ノ民話アニメーション」を上映

全国各地に伝わる海にまつわる民話を元に、2024年度に制作した「海ノ民話アニメーション」を2回に分けて上映しました。

上映作品はすべて演出家が異なるため、絵柄のタッチや雰囲気も違います。また、それぞれのお話に内包される学びも、海への畏敬や感謝、地名の由来、人と海とのつながりなど多種多様。バラエティ豊かなアニメが次々と上映されると、真剣な表情で見ている参加者の中から時折、笑い声が上がると、様々な反応が見られました。

上映の合間に、沼田監督からアニメに関するクイズを出題。作品を真剣に見ていた子どもたちは、自信を持って元気に手を挙げ、会場は大いに盛り上がりました。さらに、沼田監督は作品に込められた学びや、制作裏話などを語り、参加者の「海ノ民話」に対する理解を深めました。



海ノ民話アニメーション声優によるアフレコ実演

イベント中盤には声優の富田さんが登壇。今年度制作の「海ノ民話アニメーション」25作品すべての「声」を、同じく声優の四宮豪さんと2人だけで担当している富田さんに、ステージ上でアフレコを実演していただくことに。今回はたったひとりで、女性、男性はもちろん、魚役からナレーションまで4役以上を熟演。多彩な声の使い分けと生き生きとした表現力に、会場からは大きな拍手が贈られました。

富田さんは「日本の海にまつわるお話をこれほどたくさん集めているのは『海ノ民話アニメーション』だけ。皆さんもいろいろな海に行くと思うけれど、そこにはどんなお話があるか調べてみると、もっと海が好きになると思います」と、参加者へメッセージを送りました。沼田監督は「『海ノ民話アニメーション』には、海を大切にしようという気持ちや海への畏れの気持ちなど、様々な人の想いが詰まっています。皆さんも海への意識や想いを持つきっかけになればと思います。」と語り、会を締めくくりました。



多彩な声を使い分ける富田さんのアフレコ実演



クイズを交えながら会場を盛り上げる沼田監督

海と人の関係が希薄化した現代において、海ノ民話にはどんな視座から意義や価値を言及できるのか。海ノ民話がもつ多様性という特徴、水平的世界観への気付き、海への畏敬の念、生業の継続の知恵、そして神話に見る海の位置づけや陸との関係、昔話を通じた学び、災害文化や伝統的生態学知識（TEK）としての意義などについて、それぞれ専門的な観点から言及した。

創刊準備号の概要

「海ノ民話学ジャーナル」立上げに寄せて

①海は天国か地獄か～矛盾が生み出す魅力

池ノ上真一（北海商科大学、一般社団法人日本海洋文化総合研究所）

特集（１）価値の再発見

②日本の海の民話 その多様性

飯倉義之（國學院大學文学部）

③浦島太郎はアクアラングを背負って竜宮城に行ったのか？

石村智（国立文化財機構 東京文化財研究所）

④船幽霊が語られるとき

川島秀一（東北大学災害科学国際研究所）

⑤海の話

後藤明（南山大学人類学研究所）

⑥異郷への誘い ―日本の昔話における海―

久保華誉（学習院大学／武蔵野大学）

⑦災害文化の共創にむけて―海は与え、海は奪うとしても

川村清志（国立歴史民俗博物館）

⑧伝統的生態学知識を保存継承する海の民話とアニメーション化

小坂典子（公益財団法人日本交通公社）

⑨民謡と民話のつながり ―文化を伝える歌と物語―

佐藤千春（一般社団法人民俗文化興隆協会）

特集（２）新たな価値の創造

⑩海への「おそれ」が芽生えるか!?～萩博物館「海の妖怪展」の挑戦

堀 成夫（萩博物館）

⑪高校生たち、地域の民話から学ぶ

飯倉義之（國學院大學文学部）

⑫利尻島の歴史を民話に紡ぎ創る

西谷榮治

⑬災害民話がつくり出すまちづくり ～海の民話と地域文脈～

下田元毅（大手前大学 建築・芸術学部）

⑭遺産学からみた海ノ民話のまちプロジェクトの意義

～海ノ民話アニメーションはユネスコ「世界の記憶」に登録できるか～

小坂典子（公益財団法人日本交通公社）／池ノ上真一（北海商科大学、一般社団法人日本海洋文化総合研究所）

⑮民話の再解釈と多様性：文化的視点を取り入れた物語創造の意義

美馬のゆり（公立はこだて未来大学 教授）



海ノ民話学ジャーナル
紹介ページへ



教育活用モデルの実践

海ノ民話の教育活用モデルを構築し、都内の小学校で実証実験を実施。アニメを活用した授業や声優体験を通じて、海とのつながりや、海と人との共存共栄の大切さを子どもたちに伝えた。実施後、授業内容とイベント実施方法をマニュアル化し、全国各地の海ノ民話アニメーション上映会で活用。

港区お台場学園「サマーワークショップ」

株式会社乃村工藝社が主催する、学校の教室を活用した体験型ワークショップのプログラムとして、海ノ民話を題材にした体験講座「アニメ声優にチャレンジして海を学ぼう！」を実施。

- 開催日時：2024年7月24日（水）
- 開催場所：港区立小中一貫教育校お台場学園
- 参加人数：お台場学園の小・中学生 合計28名
- ゲスト：海ノ民話アニメーション声優 富田泰代



東村山市萩山小学校「未来の教室」

経済産業省の推進する、学校施設のサードプレイス化と収益事業の可能性を調査を行う「未来の教室」実証実験の一環として、海ノ民話を題材にした体験講座「アニメ声優にチャレンジして海を学ぼう！」を実施。

- 開催日時：2024年12月9日（月）
- 開催場所：東村山市立萩山小学校
- 参加人数：萩山小学校の小学生 合計8名



二次的展開事例

宮崎放送 特別番組 みやぎきの海ノ民話

これまで宮崎県で制作された、延岡市、日向市、高鍋町の3つの海ノ民話アニメーションと、ゆかりの地の紹介などで構成した30分の年末特別番組を放送。好評を博したため、「2024年度JNNネットワーク協議会賞」【番組部門】の“地域・環境番組”にエントリー。

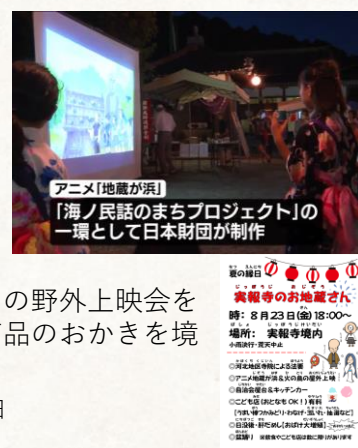
放送日時：2024年12月30日（月）15:45～16:15



愛媛県西条市 実報寺「地蔵盆」

愛媛県西条市の実報寺で毎年開催される縁日「地蔵盆」で海ノ民話アニメーション「地蔵が浜」の野外上映会を実施。当日はコラボ商品のおかきを境内にて配布。

開催日時：2024年8月23日



高知県中土佐町 ANAふるさと納税

ANAふるさと納税の中土佐町のTOPページに、海ノ民話アニメーション「海に沈んだ鬼」のメインビジュアルを掲載。



神奈川県藤沢市 ガイドツアー



一般社団法人日本の伝統文化おもてなし協会が提供する、インバウンド向け観光プラン「伝説の江の島宿泊ガイドツアー」の参加者募集のショート動画に活用。

海ノ民話のまちプロジェクト 2024年度 トピックス

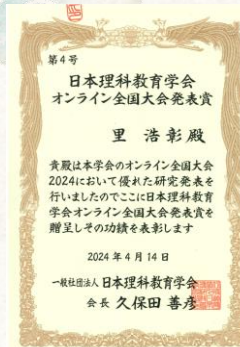
ケーブルテレビ専用チャンネルで、海ノ民話アニメーション全話のレギュラー放送開始

2024年10月3日(木)より、ジャパンケーブルキャスト株式会社が編成・配信するケーブルテレビ専用チャンネル「えんてれ」にて、「海ノ民話アニメーション」全話のレギュラー放送を開始。毎週木曜17:00～17:15、毎週日曜16:15～16:30に放送。約320万世帯での視聴が可能。



理科教育全国大会で発表賞を受賞

2024年3月24日(日)に開催された「日本理科教育学会オンライン全国大会」にて、お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所特任講師の里浩彰先生が発表した『海ノ民話アニメーションを活用した授業プログラムの開発と実践～「お夏と藤平」から学ぶ海流と漁業～』が、発表賞を受賞した。



文藝春秋MOOK「海ノ民話の世界」刊行

一般社団法人日本昔ばなし協会は2024年6月17日(月)、「海ノ民話の世界 海ノ民話のまちプロジェクト編」を株式会社文藝春秋より刊行。「海ノ民話」が現代において、どのような意味を持つのか、様々な有識者が多角的に検証。



千葉の海辺・新聞コンクール



千葉県船橋市の海ノ民話アニメーション「雪どけ塚の白へび」(2023年度制作)を題材にした小学生新聞コンクールを開催。優秀作品は主催した千葉日報紙面に掲載された。



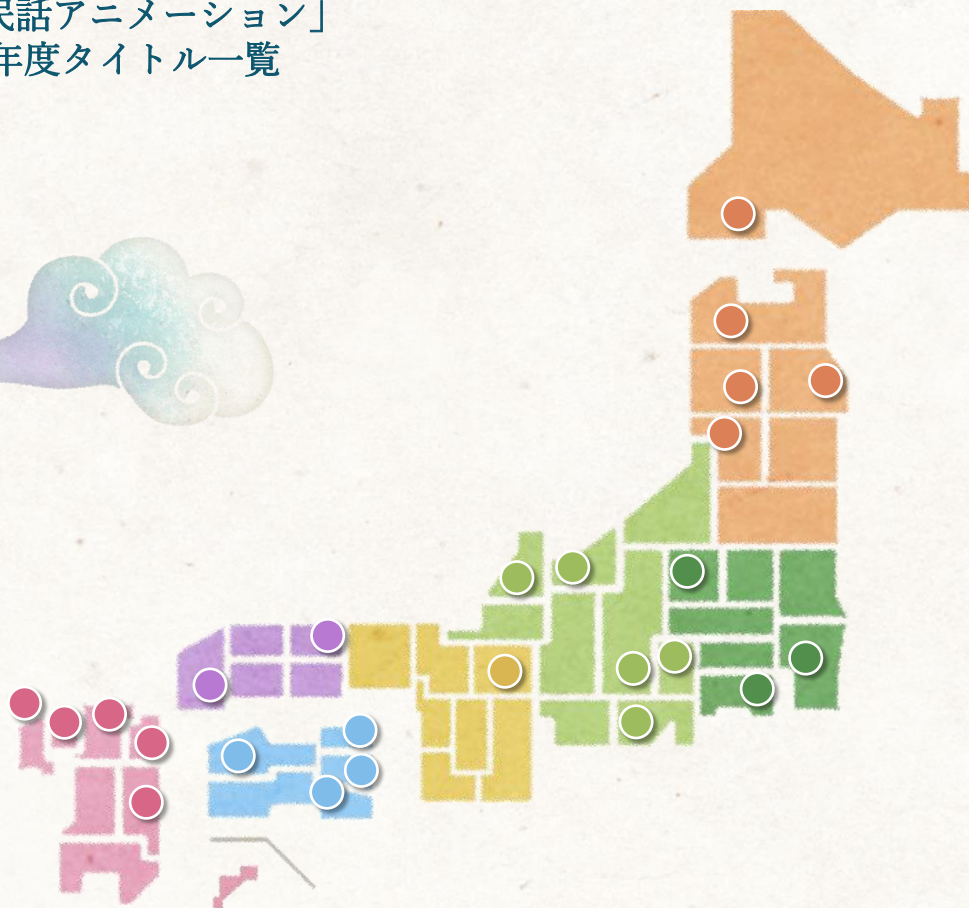
京都アニものづくりアワード2024 ノミネート

宮城県南三陸町の海ノ民話アニメーション「神割り岩(かみわりいわ)」が、企業や法人、団体によるアニメ・マンガ・キャラクター等を活用した商品・サービス・広告・プロモーションを表彰する「京都アニものづくりアワード2024」の「地方創生部門」にノミネートされた。

京都アニものづくり
AWARD-2024



「海ノ民話アニメーション」
2024年度タイトル一覧



北海道・東北

- ムイとアワビの合戦 (北海道函館市)
- 善知鳥安方 (青森県青森市)
- 海から上がった観音様 (宮城県石巻市)
- 鳥の海 (秋田県横手市)
- 鮭の招く石 (山形県遊佐町)

近畿

- 観音正寺の人魚伝説 (滋賀県近江八幡市)

中国

- 蟹のふんどし (鳥取県鳥取市)
- ゆき姫物語 (山口県田布施町)

関東

- 鎌原観音堂石段のものがたり (群馬県嬬恋村)
- 寒川神社と獅子頭 (千葉県千葉市)
- 龍神と黄金の太刀 (神奈川県鎌倉市)

四国

- 燃えていたお大師さん (徳島県美波町)
- 猿タカ合戦物語 (香川県さぬき市)
- 河童の恩返し (愛媛県西予市)
- ナギの木に助けられた漁師 (高知県安芸市)

中部

- 与茂九郎池 (富山県高岡市)
- お夏のがんど (石川県加賀市)
- 弦間八兵衛と鮫 (山梨県甲府市)
- うしろむき弁天ものがたり (長野県飯田市)
- 遠州今切の出世ほら (静岡県湖西市)

九州・沖縄

- 宗像三女神と沖ノ島 (福岡県宗像市)
- 親子くじらの弁天さま参り (佐賀県唐津市)
- 神さまの田びらき (長崎県対馬市)
- 佐伯の船霊さま (大分県佐伯市)
- 直五郎さんの潜水機 (宮崎県高鍋町)

ムイとアワビの合戦



同じ海で暮らすムイとアワビが 神様の言いつけに従わずケンカを繰り返した

こんなおはなし…

昔むかし、小さな島が浮かぶ海の底にムイ（オオバンヒザラガイ）とアワビという貝が住んでいました。ムイとアワビは仲が悪く、神様もほとんど困り果てていました。「おまえたちは元々いとこ同士で先祖は同じなのだ。いいかげん喧嘩をやめなさい。仲良く付き合っていないことには、どちらかが姿を消すことになる」という神様の言葉もお互

いの耳には入らないようです。そして神さまの留守の間にまたまた喧嘩をはじめ、仲間を呼んでの大合戦がはじまりました。戻ってきた神さまは見るに見かねて……

学びのポイント

函館市戸井地区にある「武井の島」が面する津軽海峡は、あたたかい対馬海流とつめたい親潮の2つの海流が交わる豊かな海ですが、このお話からはその昔、親潮の影響が強い島の東側にはアワビがいなかったことが分かります。し

かし近年では、温暖化で海水温が上昇し、海の生き物や海藻、魚の分布が変化してきています。海の中にいる生き物たちに思いをはせたり、海の変化について考えるきっかけを与えてくれるお話です。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	並木さとし	ヨコタユリコ

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月18日 函館市役所 市長会議室

【大泉潤市長コメント】

函館のように海に囲まれた町では特に、雄大な存在である海は、物語とセットで語り継ぐことで郷土愛を育て、歴史を紡ぐものに繋がる。物語では、些細な事から貝同士のいさかいが起こったが、神様の仲裁で居場所を決めて共存していったことが描かれており、今の時代に大切なメッセージが込められている。子どもたちが楽しく海の自然を学ぶきっかけにもなり、いろいろな学びがあると思う。函館を知ってもらうきっかけになる作品を作ってもらえた。特に戸井地区に新たな魅力が加わる事はとても喜ばしい。



上映会

2025年2月18日
函館市立戸井学園
函館市立戸井学園
児童28名



地域連携

帆立と根昆布の炊き合わせ
販売元：有限会社タカハシ食品
2025年4月1日より
タカハシ食品函館工場、
まるなか さっぽろ東急
百貨店にて販売



村人たちに慕われていた貴族が亡くなると 不思議な鳴き方をする親子の鳥が現れた

こんなおはなし…

むかし陸奥の国に身分の高い善知鳥安方（うとうやすかた）という人が無実の罪で流刑となってやってきました。その子どもは遠く南の果てに流され、親子は悲しい別れをしていました。安方は村人たちに魚のとり方や耕作、読み書きを教え、村人たちから慕われる存在となりましたが、わが子を想い涙を流し続けていた安方は、ついに異郷の地

で病死してしまいます。村人たちは安方の願い通り彼を南の国の方角へ向けて大切に葬ると、安方の墓の周りに見たことのない黒い鳥が現れ……

学びのポイント

お話には、本州北のはて青森に流れてきた安方が、南のはてに離れ離れになったわが子を思う親の姿が描かれ、身分にとらわれない安方の生き方と、村人たちとの交流からは、人としての平等や恩義を忘れないことの大切さなどが学べ

るほか、恩を仇で返すとしつべ返しに合うという教訓も含まれています。また、うとう鳥が涙を流す場面では、命の尊さや「親が子を思う気持ちは、動物も同じ」であることなどを教えています。

制作チーム

語り
四宮豪、富田泰代

脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
ノコゆかわ

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月14日 青森市立長島小学校

【西秀記市長コメント】

本市に伝わる民話「善知鳥安方」のアニメーションを制作され、「海ノ民話のまち」として認定いただいたこと、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。
アニメーションを通じて、多くの方に善知鳥安方の民話を知っていただき、2025年に開港400年を迎える本市の歴史や自然に興味・関心をもつ機会となることを期待している。



上映会

2025年2月14日
青森市立長島小学校

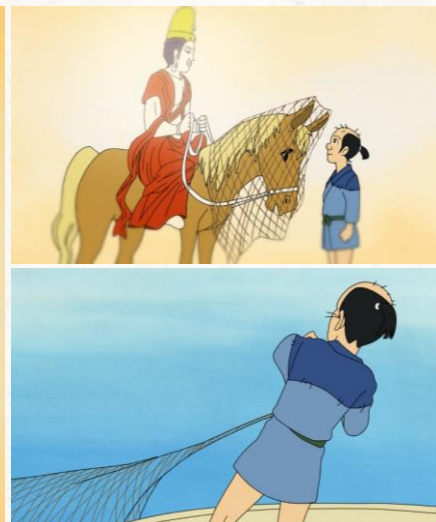
青森市立長島小学校
全校児童110名、保護者および青森市長・副市長など関係者



地域連携

「祈願絵馬」善知鳥神社
授与品
連携先: 善知鳥神社
2025年4月中旬より
善知鳥神社 社務所にて
授与予定

海から上がった観音様

馬に乗った観音様が
漁師の夢に現れた

こんなおはなし…

母親想いの漁師、又七は三石崎の沖に網を投げ入れましたが、何かに引っかかり、引き上げることができません。二人暮らしの母親に魚を届けられないことに又七はがっかりしていました。その夜、又七は網が絡まって苦しんでいる金の馬に乗った観音様の夢をみました。夢の中で観音様が又七に「私は田代島に上がり、みんなの幸せをかなえたい

が、観音堂がなければ陸地に上がっても住む場所がない。だからお前が観音堂を建ててくれないか」と語りかけました。又七は三日三晩をかけて立派な観音堂を建てました。堂が完成したその夜……

学びのポイント

島で一番のながめを誇る三石崎の名前は、荒波をくたく3つの大きな岩からつけられたそうです。また、観音様が馬に乗って上陸した時についた馬の足跡は、実際は自然現象によってできた穴で、岩肌にいくつもの丸い穴が並んでい

る様子が馬の足跡のように見えたものと言われています。真面目で親孝行な青年、又七が、観音様と交わした約束からは、当時の漁師たちにとって、海を守る神への信仰がとても大切であったことがうかがえます。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	神尾香菜子	石之博和

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月11日 石巻市かわまち交流センター

【齋藤正美市長コメント】

石巻市に伝わる民話を、このように素晴らしいアニメとして制作していただき、感謝申し上げます。アニメの舞台となっている石巻市の田代島は猫が多いことで知られ、通称「猫島」として多くの観光客が訪れているが、このアニメを通じてさらに幅広い世代の人々に訪ねてもらえるのではと期待している。石巻市民の皆さんにもこのアニメ「海から上がった観音様」を見ていただき、地元で伝わる民話を広めてもらえたらと願っている。



上映会

2025年2月11日
石巻かわまち交流センター
石巻市民80名



地域連携

アトリエニコ 開運クッキー
販売元:アトリエニコ
2025年2月11日より
アトリエニコ、石巻市役所
1F駅前案内所 他にて販売



田んぼを作る土地がない村人のため 兄と弟が広大な湖を平野に作り替えた

こんなおはなし…

かつて横手盆地は広大な湖でした。ある日、山を越えて横手にやってきた明永長者（みようえいちょうじゃ）と明保長者（みようほちょうじゃ）の兄弟。明保長者は体調を崩し、村娘のお世話になります。弟がすっかり元気になると、兄弟はとんでもないことを考えはじめました。広い湖の水

をすべて海へ流して、そこを大きな平野にしようというのです。この兄弟はいったい何者なのでしょう。そして、本当にそんなことができるのでしょうか……

学びのポイント

日本一面積が広いとされる「横手盆地」が開拓され、田んぼや畑が広がり、人々の暮らしが豊かになっていく様子を、物語を通して伝えています。切り開かれた田畑のあまりの広さに、人々が神様の行いと考えたのも不思議ではありません

せん。また、海と盆地をつなぐ雄物川は山の栄養を運び、豊かな海を育てているほか、かつては海との間を船が行き交い、人・もの・文化の交流を促していたのです。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	金正廣	館信一郎

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月24日 横手市役所本庁舎3階応接室

【高橋大市長コメント】

とても分かりやすく、印象に残るお話。内陸部の開拓は塩が大量に必要で、川を通して海とつながっていなければ、今の横手はなかった。横手には日本の稲作文化の成り立ちと過程が詰まっており、アニメで取り上げていただき感謝している。先人たちの苦労で今の豊かさがあるので、このアニメをきっかけに子どもたちが地域の歴史や結びつきを探究できれば、より深く横手に愛情を注げるようになるはず。本当に良い作品なので、教育現場はもちろん、市民にも見てもらえるよう活用したい。



上映会

2025年2月5日
横手市生涯学習館「Aona」
横手市立朝倉小学校
4年生44名と保護者数名



地域連携

鳥の海クリアファイル
連携先：横手市教育委員会
2025年3月中に、横手市内の小中学校へ
5500枚配布



お寺の横を流れる川に 何かに引き付けられるように大量の鮭が上ってきた

こんなおはなし…

昔、鳥海山の麓に永泉寺（ようせんじ）という古い山寺があり、寺の側を滝淵川（たきぶちがわ）という川が流れていました。季節が秋になると、寺に住み着いたどんくさそうな猫が毎日のように鮭をとってくるようになりました。不思議に思った和尚が川へ行ってみると、鮭が川面を埋め尽くすほどにあふれかえっているではありませんか。原因

はどうやら川の中に置かれていた石にあるらしく、この石に鮭がまとわりついて離れないのです。その不思議な石が何かの役に立たないかと和尚が考えていると、話を聞いたある村の漁師が訪ねてきて……

学びのポイント

物語の舞台となった遊佐町では、鳥海山（ちょうかいざん）から湧き出る水が川を伝って海に流れ出ています。この川の水はきれいで冷たいため、川を通じて毎年、鮭が海から帰ってくることを、お話を通じて知ることができます。

海の恵みが川を通じて伝わり、地域一帯に豊かな生活と食文化をもたらししていることも分かります。また、日本では古くから、このような海と川を通じた行き来によって、町と町が結ばれているのです。

制作チーム

語り 四宮豪、富田泰代	脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出 市ノ川聡
----------------	-------------------------------

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月23日 遊佐町役場 議場

【松永裕美町長コメント】

地元のお寺や風景が描写されていて大変親近感がわく内容となっている。様々な場面で活用させてもらい、町の特色や誇りを子どもたちに受け継いでいきたい。



上映会

2025年2月15日
遊佐町立図書館
遊佐町内小学校に通う
小学生と遊佐町民18名



地域連携

鮭の招く石オリジナル
手ぬぐい
販売元：M木工
2025年3月1日より
M木工、道の駅鳥海ふ
らっと 他にて販売

鎌原観音堂石段のものがたり



浅間山の大噴火で大きな被害を受けた村人たちが 悲しみを乗り越えて村を立て直した

こんなおはなし…

浅間山は大昔から噴火を繰り返している活火山です。天明三年、大噴火を起こした浅間山から、黒煙とともに大量の土石なだれが流れ下り、麓にある鎌原村を飲みこみました。多くの村人が土石なだれの犠牲となり、助かったのは高台にある鎌原観音堂に駆け上るなどした人々だけでした。

大量の土砂は、沿岸の家や田畑を飲み込んだほか、河川の氾濫を引き起こし、浅間山から遠く離れた下流地域にも大きな被害をもたらしました。その後、近隣の村の有力者たちが復興に立ち上がり……

学びのポイント

江戸時代に起きた浅間山大噴火で被害を受けた人は、何万人にも及ぶと言われています。お話に出てくる鎌原観音堂の石段は、今は15段しかありませんが、昔は全部で50段ありました。噴火で発生した土石なだれで、残りの35段は地面に埋まったことが分かっていて、実際に起きた悲劇を今

に伝えています。この土砂は、吾妻川、利根川、江戸川を流れ下り、遠く太平洋沖や東京湾まで流れつきました。今でも嬬恋村では、この災害と復興の教訓を未来へ語りつぐ取り組みを行っています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	神尾香菜子	ススキダシオ

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月26日 嬬恋村地域交流センター 会議室

【熊川栄村長コメント】

完成したアニメを拝見したが、子どもたちに分かりやすく、とても素晴らしいアニメだと感じた。素敵な作品を作っていただき、ありがたい。アニメとなったこのできごとは、子どもたちに伝えていくことが一番重要。これまでは口伝で伝えてきた歴史を、子どもにも分かりやすい長さのアニメにいただいたので、今後多くの子どもたちに見てもらい、地元の歴史を継承していきたい。



上映会

2025年3月4日
嬬恋村立西部小学校 / 嬬恋村立東部小学校
西部小学校・東部小学校に通う全児童



地域連携

オリジナル付箋
販売元: 嬬恋村観光協会
2025年3月14日より嬬恋村観光案内所、嬬恋郷土資料館にて販売



海から引き揚げた獅子頭が 嵐をまき起こす

こんなおはなし…

千葉県にある寒川神社は、寒川比古命（さむかわひこのみこと）、寒川比売命（さむかわひめのみこと）、相殿として天照大御神（あまてらすおおみかみ）の三神を祀り、古来から海上交通の霊験あらたかな神社です。昔むかしのある年、一年に一度起こるか起こらないかという嵐がやって

来ました。数日が経ち嵐は去り平穏な日常が戻ったかに見えましたが、その後魚がパタッといなくなりました。その代わりに漁師が投げ込んだ網に不思議な獅子頭がかかりました。その珍しさから人々は獅子頭を神明社に祀りましたが、それと時同じくして再び海が荒れ始め……

学びのポイント

寒川神社は、海の安全を守る神様として、人々に大切にされていました。埋め立てにより海岸線は神社から遠くなりましたが、今でも毎年、地域の人々により、大漁や航海の安全を願うおまつりが行われています。このあたりの海は、岸から遠く離れた沖まで浅くおだやかですが、時に危険な

顔を見せることも、このお話は教えています。また、寒川は江戸へ、たきぎや炭、米などを運ぶ大変栄えた港でした。現在、千葉市が大きなまちになったのは、かつて海の交易で栄えた歴史と深いつながりがあるのです。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	平柳益実	清島ゆう子

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2025年1月22日 千葉市役所高層棟4階 市長応接室

【神谷俊一市長コメント】

2026年に千葉開府900年を迎えるにあたり、千葉市の昔話をアニメーション化する機会をいただき、感謝申し上げます。千葉市民にとって、海は生活するうえで切っても切れない関係。今回のアニメーションを通じて千葉市の民話を多くの人に知ってもらえることができれば、千葉市の将来に向けたまち作りにつながっていくものと思う。



上映会

2025年1月16日
千葉市立寒川小学校/
千葉市立新宿小学校
寒川小学校 3年生 83名/
新宿小学校 3年生 135名

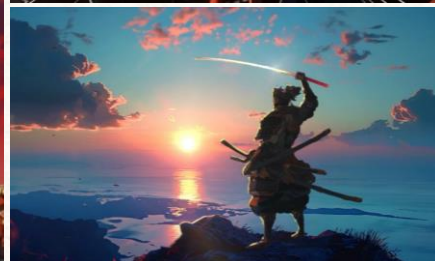
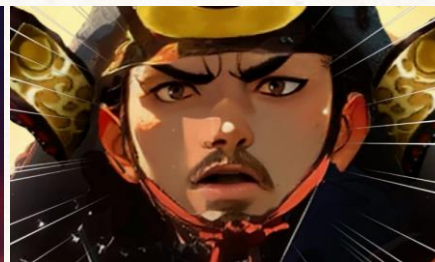


地域連携

(上) コラボ千葉市観光協会ラーメン
販売元：千葉らあ麺アリオ蘇我店
2025年2月1日より千葉らあ麺アリオ
蘇我店販売



(下) コラボ詰合せ煎餅10枚入り
販売元：有限会社田子作本舗
2025年2月1日より田子作煎餅千葉
本店 他に販売



鎌倉に攻め入ろうとした武将が 祈りとともに黄金の太刀を海に投げ入れた

こんなおはなし…

今を遡ること700年もの昔、鎌倉討伐軍の武将・新田義貞は上州、今の群馬県から時の幕府の地、鎌倉へと軍を進めておりました。しかし、三方を山に囲まれた鎌倉の地形と、幕府軍の迎撃に新田軍は苦戦を強いられました。義貞は中央の指揮を弟の脇屋義助に任せ、極楽寺坂方面に向かい、

稲村ヶ崎の海岸を渡って鎌倉まで一気に攻め入ろうとしましたが、波打ち際は切り立った崖となっており、潮が満ちている間は渡れません。そこで、義貞は持っていた黄金の太刀を掲げ、海の龍神に潮を引かせるように祈り、太刀を崖から海へと投げ入れると……

学びのポイント

鎌倉時代に鎌倉に攻めこもうとした武士、新田義貞は稲村ヶ崎の海岸を通ろうとしましたが、当時の海岸は崖になっていて、道が狭くて通れませんでした。そこで、新田義貞が龍の神様に祈って、刀を海の中に投げいれました。すると、海の水が引いて通れるようになったので、鎌倉に

攻めこむことができたという伝説があります。このお話からは「海の水の満ち引き」という自然の力を学べるとともに、「海岸では気をつけて行動しよう」という教訓を得ることができます。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・演出
四宮豪、富田泰代	狭山太郎	こづつみPON

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2025年1月21日 鎌倉市役所2階 庁議室

【松尾崇市長コメント】

アニメを通じてたくさんの子どもたちに鎌倉の歴史を知ってもらい、地域への愛着を深めて欲しい。民話で語られている内容は神秘的なものだが、現代の科学的な視点で見ても潮の満ち引きなど様々な学びを得られる。鎌倉にはアニメでは語り切れなかったできごとや時代背景がまだまだあるので、子どもたちが自ら鎌倉について考えるきっかけになればと願う。図書館や博物館のほか、観光ツールとしても活用し、鎌倉を訪れる多くの方に見てもらいたい。



上映会

2024年12月22日
鎌倉市中央図書館
事前募集した鎌倉市の
小学生16名



地域連携

新田もち（ショコラ、胡麻くるみ、黒糖きなこ）
販売元：菓子屋中島
2025年1月23日より
菓子屋中島にて販売



日照り続きで困り果てた村人たちが ご利益のある水を求めて旅に出かけた

こんなおはなし…

雨晴海岸（あまはらしかいがん）にほど近い太田村には、昔から四つのため池があり、その中で最も大きいものは、与茂九郎池（よもくろいけ）と呼ばれていました。水場の少ない太田村では、ため池が村人にとってかけがえのない水源でした。日照りが続き米が実らない年には、はるばる

信州の戸隠大明神の池まで馬に水がめをのせて水を貰いにいき、雨乞いをして雨を降らせてもらうことでようやく米作りができます。村人たちは池のほとりに祠を建てて、美しい弁天様を祀っていましたが、あるとき、この村に住むおかみさんがふと池の水面を見ると……

学びのポイント

雨晴海岸（あまはらしかいがん）周辺で最大のため池である与茂九郎池（よもくろいけ）での出来事を通じて、水が不足しやすい地域でのため池の重要性や、水を大切にすることの意義を学ぶことができます。水が不足すると、農業や川の魚が困るだけでなく、川と海を行き来する魚が戻れ

なくなります。さらに、豊かな山のミネラルが海に届かず、海の生き物や海そうにも影響します。このお話を通じて、山と海のつながりにも思いをはせることができるでしょう。なお、お話に登場する弁天様は今も、有磯（ありそ）神社に大切におまつりされているということです。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ	演出
四宮豪、富田泰代	平柳益実	しめじななこ	柏木郷子

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月19日 高岡市立太田小学校

【角田悠紀市長コメント】

水の循環や自然の力が私たちの生活に大きな影響を与えている事がアニメに表現されていて大変素晴らしい。与茂九郎池という太田で大事にされていたため池を、地域の人々が知るだけでなく、自然や海の大切さを知ってもらう場面で子どもたちの教育に活用してもらいたい。アニメはそんなに長くないので、会が始まる前などで見てもらう活用なども考えられる。富山県で4作品目ということなので、県内の作品を集めて、4つの市で展開すればさらに可能性が広がるのでは。



上映会

2025年2月19日
高岡市立太田小学校
高岡市立太田小学校
児童66名



地域連携

雨晴温泉 磯はなび
温泉まんじゅう/蒸しきん
つば
販売元: 雨晴温泉 磯は
なび
2025年3月5日より
雨晴温泉 磯はなびにて
販売



サザエをあと一つ探するため 親孝行な娘が海の奥深くに進んでいった

こんなおはなし…

むかしむかし、加賀橋立にお夏というたいへん孝行な娘が住んでいました。父は早く死に別れた上、母も病身だったので、お夏は毎日海に出て1日に100個のサザエを採って生計をたてていました。その日もお夏は、海に潜ってサザエ採りに余念がなく、1つ、2つと採って99まで採っていきま

した。しかし、あと1つがどうしても採れず、お夏は海中をあちこちとサザエの居そうな所を隈なく探しました。母の喜ぶ顔が見たいと思ったお夏は、海の奥深くへと進み続け、ついには、誰も入ってはいけないといわれるがん洞の中へ潜っていき……

学びのポイント

漁師や漁師町の住人にとって、海はかけがえのない場所ですが、つねに危険と隣り合わせでもあります。お夏は、母親を思うあまりサザエを採ることに夢中になってしまい、危ないと知りながらも「がん洞（がんど）」と呼ばれる岩のほらあなに入ってしまった。このように、少しの判

断の間違いや油断で命を落とすこともあります。そういった海の恐ろしさをあらためて理解するとともに、海を安全に楽しみ、海の恵みを受け取っていくために、親から子へ、そのまた子どもへと、このお話は語りつがれているのです。

制作チーム

語り
四宮豪、富田泰代

脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
湖川友謙

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2025年1月14日 加賀市教育会館2階 教育長室

【島谷千春教育長コメント】

この民話は、単純な悲しく怖いお話でなく、親孝行な娘が母親を思うがあまりに無理をしてしまい、悲劇を招いたことを描いている。そのことを子どもたちがどのように感じるのか、親御さんと一緒に感想を話し合い、理解を深めて欲しいと思う。



上映会

2025年1月14日
加賀市立橋立小中学校
体育館

加賀市立橋立小学校
児童88名と保護者約60名



地域連携

加賀橋立産 干し甘えび
販売元: やまは水産株式会社
2025年3月11日より
やまは水産株式会社直
売所、JAグリーン加賀
元氣村にて販売

弦間八兵衛と鯨



舟の行く手をふさぐ人食いザメに 弓の名人が立ち向かう

こんなおはなし…

むかし甲斐国（山梨県）に五人がかりで張った弓をも引くことができる弦間八兵衛正吉という弓の名人がいました。あるとき八兵衛が駿河国（静岡県）から出航したところ、海中から一匹の鯨が現われて船の進路を阻みました。誰か一人が鯨の犠牲にならなければいけないという、船の習わ

しに選ばれたのはなんと八兵衛。鯨に喰われてたまるかと怒った八兵衛は自慢の弓を持って、狙いすました一撃でその鯨を射抜き、見事に撃退しました。その後、八兵衛が役目を済ませた帰り途、その近くの浜辺を通りかかると白骨化した大きな鯨を見かけ……

学びのポイント

「海なし県」である山梨に伝わる民話ですが、古くから、人々が船に乗って川をくだり、海との行き来があったことが分かります。山梨に生まれて海を見ずに一生を終える人もいた時代、海への好奇心や、そこにすむ大きな生物への信仰などを伝える話としても役に立っていたことでしょう。

また、海の生き物たちもそれぞれのくらしがあります。いくら自分に害をなすものであったとしても、その骨をけりとばすようなことをしてはバチがあたる、ということも教訓として学びとることができます。

制作チーム

語り 四宮豪、富田泰代
脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出 樋口雅一

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月15日 遊亀公民館講義室1

【樋口雄一市長コメント】

昔話や伝統芸能など、地域にとって大切な文化財は、過疎化や少子高齢化等の社会状況を背景に、その保護や継承が全国的に懸念されている。この度、『甲府市史』でも紹介されている民話がアニメーションとなり、広く周知されることは、郷土の歴史や文化の特徴を活かした地域振興に資するとともに、文化財の保存にもつながる。さらに、「海との関わり」により、環境を大切にする気持ちを育む教材にもなることから、今後、図書館や公民館のほか、各種学級等で有効に活用していきたい。



上映会

2025年2月15日
リッチダイヤモンド総合
市民会館 芸術ホール
県内在住の子ども・大人
約80名



地域連携

松林軒presents
「サメも食べたい！海ノ
がら」
販売元：松林軒豊嶋家
2025年2月15日より
松林軒豊嶋家国玉本
店、甲府銀座通り店に
て販売

うしろむき弁天ものがたり



弁天様を拝みに行くと 何度直しても必ず後ろを向いている

こんなおはなし…

長野県の諏訪湖から静岡県浜松市まで流れる天竜川は、大雨で毎年のように川筋が変わるため「暴れ天竜」と呼ばれていました。天竜川の弁天岩には「弁天様」が祀られており、人々の信仰を集めていました。その領有をめぐり、長きにわたり島田村と対岸の虎岩村で争いが続いていました

が、江戸幕府の裁きもあり、弁天様は島田村のものとなりました。その後、島田村の人たちが弁天様へお参りに行くと、不思議なことに弁天様は後ろを向いてしまいます。何度直しても後ろ向きになってしまいます。困った村人が庄屋に相談したところ……

学びのポイント

飯田市の弁天巖島神社の本殿は天竜川の中にある弁天岩の上にあり、水の神様として地元のひとたちが守ってきました。天竜川では雨がたくさんふると、川の水があふれ、災害をもたらすことがあります。その一方で、川は海とつながる道であり、魚はもちろん、人も川を通じて海と行き来

し、私たちにさまざまな恵みを与えてくれます。このお話は、自然をおそれうやまう気持ちを持つとともに、川や海などの自然とともに生きていくことの大切さを教えてくれます。

制作チーム

語り 四宮豪、富田泰代	脚本 並木さとし	キャラクター原案 西原理恵子	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出 ところともかず
----------------	-------------	-------------------	-------------------------------

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月1日 飯田市役所 市長公室

【佐藤健市長コメント】

内陸部の飯田市が「海ノ民話のまち」の認定をもらったのは非常に嬉しく、またびっくりしました。飯田市には「かわらんべ」という施設があり、これは地元の言葉で「カッパ」を表す。その「カッパ」を題材に親しみやすいアニメにしてもらったので、子どもたちにも見てほしい。地域の中で争いごとがあって、どんな経緯で収まったかを伝える話は幾つかあり、子どもたちがそれを知る機会が持てるのは大切なこと。何より三六災害について知る導入として使える教材になる。



上映会

2025年2月1日
松尾公民館
松尾地区住民 約30名



地域連携

水引ストラップ龍
オリジナルしおり
販売元：有限会社 関島
水引店
2025年2月1日より
南信州まるごとショッ
おいでなんしょにて販売



土の中で3000年過ごした「ほら貝」が そこから抜け出して龍の姿になった

こんなおはなし…

昔むかし室町時代に遠州灘で起きたお話です。あるところにふたりの夫婦がいました。そこに奇妙な声がきこえてきました。不思議に思っていたところ、突然、山がゆれだし、岩の中からほら貝が飛び出してきました。なんとそのほら貝は三千年ものあいだ、岩の中にいたのです。長い年月を

経て海に飛び込んだほら貝は喜びにみちあふれ、その身を海の流れに任せて浜名湖にたどりつきました。この時、ほら貝は空高くとびたいと強く願い、竜に変身し……

学びのポイント

出世ほらは、ホラガイが海や山で数千年を経て、龍に成長したものとされています。浜名湖と海の境目である「遠州今切口（えんしゅういまぎれぐち）」は、出世ほらが抜け出したことによりできたと伝えられております。この場所は海の満ち引きのために急な流れが起きやすく、つり船が

転覆するなど、多くの事故がおきています。このお話は、今切口のいわれやその科学的なメカニズムに興味をもつ人を増やし、海での安全性や災害時の備えなどの気づきを与えてくれます。

制作チーム

語り

四宮豪、富田泰代

脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出

鍋島啓亜

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2025年2月5日 湖西市役所2F 市長公室

【田内 浩之市長コメント】

ほら貝が竜へと成長を遂げる伝説と、大地震で浜名湖と遠州灘がつながったという歴史的な事実が絡んだ、海の民話が地元にあったことを初めて知った。浜名湖の今切口は流れが速く、危険な場所だという現代の学びにもつながる。まんじゅやさんが開発した「出世ほらまんじゅう」に浜名湖海苔が入っているのには驚きがあり、地元らしさがたっぷり、大変香りも良い。張り子作家の坂田さんが作った張り子は、湖西市役所の玄関などに飾り、アニメのアピール材料として活用したい。



上映会

2025年2月5日
湖西市立新居小学校
湖西市立新居小学校
3学年児童全員 90名



地域連携

(上) 遠州今切の出世ほらまんじゅう
販売元: 菓子処 まんじゅや
2025年3月上旬より菓子処 まんじゅやにて販売



(下) 遠州今切の出世ほら張り子
販売元: 遠州天狗屋
2025年3月18日より遠州天狗屋オンラインショップにて販売

観音正寺の人魚伝説



琵琶湖に釣り糸を垂れた聖徳太子が 人でも魚でもない生き物を釣り上げた

こんなおはなし…

むかしあるとき、聖徳太子が琵琶湖に釣りをしにいらしたときのことです。釣り上げたのは人とも魚ともいえない姿の人魚でした。人魚は前世で人間の漁師だった頃、贅沢をするために生活に必要な分以上の魚をとり、売れ残った魚は捨てるなど、無益な殺生を繰り返した結果、そ

の業として魚の姿に変わってしまったというのです。今では、かつていじめてきた魚たちに責められ、つらい思いをしている人魚は、聖徳太子になんとか成仏させてほしいと懇願するのです。人魚が現れるのは不吉なことが起きる前兆だと考えた聖徳太子は……

学びのポイント

漁師は必要以上の魚をとり、魚の命をそまつにしたために罰があたり、人でも魚でもないような姿にされてしまいました。湖でも海でも、人間が欲望のために魚をとりすぎれば、いずれとれなくなってしまうかもしれません。みんなですみ分け合い、支えあって生きていくことが大切だと

いう教えが語られています。また、聖徳太子は、人魚となった漁師の助けを聞き入れました。姿や得たもので区別することなく、優しい心で助け合うことの大切さも教えてくれます。

制作チーム

語り
四宮豪、富田泰代

脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
古村静香

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月30日 近江八幡市役所 応接室

【小西理市長コメント】

ほんわかと親しみの持てる絵で、子どもたちに「みんなで分け合っていく大切さ」など、古来から伝わっている知恵を教えてくれる素晴らしいアニメ。

西の湖の葦の風景といった地域の自然や、聖徳太子をはじめ地元の誇りである歴史をしっかりと子どもたちに伝えていけるツールになると思う。みんなで楽しく見られる機会が増えることを望んでおり、今後の広がりが非常に楽しみです。



上映会

2025年2月2日
西の湖すてーしょん
近江八幡市内の
小学生16名と保護者



地域連携

人魚伝説アニメバッジ
販売元: OrangeClover
2025年4月1日より
観音正寺にて販売



山奥の村に住む若者が ごちそうのカニを目の前にして驚きの行動に出た

こんなおはなし…

佐治の山奥に住んでいる若者が、海沿いの村から嫁をもらいました。ある冬の日、嫁の実家から招待の手紙が届きましたが、普段よそへ行ったことのない田舎暮らしの若者は、行儀作法について両親に聞くことにしました。父親は「浜の家ではこの時期、蟹がごちそうに出るので、まずふんどしをはずして食べるのが作法だ」と言い、母親は「熱い茶が出たらフウフウ吹いては行儀が悪いので、たくあんを入れてかきまぜると良い」と言います。若者はうんうんとうなずき、出掛けました。嫁の実家に着くと熱いお風呂や、蟹のごちそうが振舞われますが……

学びのポイント

山辺と海辺の文化の違いや、それによっておこる勘違いが描かれています。また、古くから鳥取では、お客さんをもてなすごちそうとしてカニを出していたことがわかります。カニのふんどしと人間のふんどしをかけながら、「人の話をしっかりと理解することの大切さ」をユーモアたっぷり

に伝えるこのお話は、親から子へと、楽しく語り継がれてきました。このような、佐治の人々のおもしろおかしい物語は「佐治谷（さじだに）ばなし」として、鳥取市の無形民俗文化財に指定されています。

制作チーム

語り 四宮豪、富田泰代 | 脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出 本多敏行

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2024年12月23日 鳥取市役所2階・市民交流センター

【深澤義彦市長コメント】

鳥取市佐治町の文化資源「さじ谷話」のアニメ制作と、「海ノ民話のまち」としての認定に感謝申し上げます。鳥取県内3例目とのことで非常に光栄。「さじ谷話」は、早合点による失敗談、現実にはあり得ない「ほら話」、相手を智恵でやつつけ留飲を下げるとんち話など、その当時の佐治の日常にありそうな話を面白おかしくまとめたもので、後世の人々による口伝で引き継がれてきた地域の大切な宝。アニメを見た人たちが、佐治地域に來たいと思う契機になることを期待している。



上映会

2025年2月21日
佐治歴史民俗資料館
鳥取市立佐治小学校
5年生、佐治地域住民、
さじ民話会



地域連携

(左) 松葉ガニボールペン
販売元: (有) 大和商会
2025年1月6日より砂丘センター
見晴らしの丘 他に販売

(右) 新甘泉梨ジュース
販売元: たにがみ農園
2025年1月10日より鳥取市ふる
さと物産館 他に販売



海の底に沈んだ姫からの三つの願いが 渡し守の運命を変えた

こんなおはなし…

昔、田布施の離島、馬島に久左衛門という渡し守が住んでいました。あるしけの夜、寝間から音が聞こえてきて襖がひとりで開くと、隅に娘が座っていました。筑前大宰府の左近衛中将大伴成親の娘、ゆきと名乗るこの娘は、自身が今、刎島（はねしま）沖の海の底にいるという不思議なことを語り始めました。そして、ゆき姫は久左衛門に三つ

の願いをしました。一つ目はゆき姫の遺髪と櫛を父親に渡してほしい、二つ目は遺髪を許嫁に、三つ目の願いはお墓を刎島の頂きに建ててほしいというものでした。哀れに思った久左衛門は、翌朝、ゆき姫がいるという刎島沖へ船を出し、網を入れると……

学びのポイント

人々に恵みや楽しみを与えてくれる海は、時として、おそろしい一面を見せることがあります。ゆき姫やおつきの人々が嵐に巻き込まれるシーンでは、ただただ、海の力の大きさに圧倒されます。ゆき姫は、内海と外海の安全を見守る存在になりました。このように、海は人々にとって祈

りの場でもあります。また、ゆき姫の願いをかなえた久左衛門は、その後、お礼を元手に海運業を成功させました。このお話からは、人と海との切っても切れない関係性を見いだすことができます。

制作チーム

語り 四宮豪、富田泰代 | 脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出 小林三男

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月17日 田布施町保健センター

【東浩二町長コメント】

物語の舞台である馬島がリアルに再現されていて、とても嬉しい。私も船に乗ることがあるが、この地域の海は風が急に強く吹き、高波が発生することで知られている。昔は船での往来が多く、それだけに「ゆき姫物語」で描かれているように海難事故も多かったのだと思う。こうしたことを物語を通して地域の子どもたちに伝えていくことが大切で、アニメで親しんでもらうのはとてもよいこと。このアニメを通して多くの子どもたちに物語を知ってもらい、親しんでほしい。



上映会

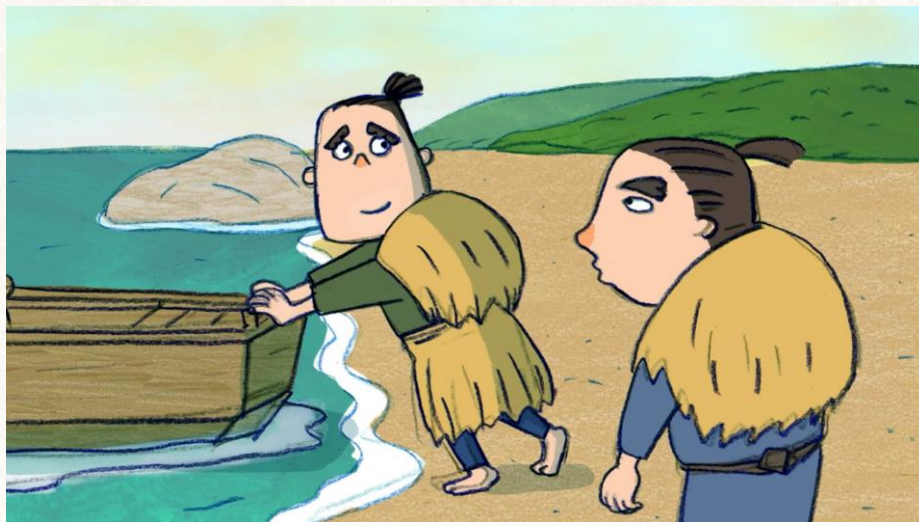
2025年2月10日
田布施町立麻郷小学校
田布施町立麻郷小学校
5、6年生43名と地域住民約10名



地域連携

たぶせの絵はがき
販売元：田布施町観光協会
2025年3月14日より
田布施町観光協会事務局・田布施町地域交流館にて販売

燃えていたお大師さん

弘法大師の石像が自らを燃やして
遭難した漁師の命を救う

こんなおはなし…

海部の下灘の漁師がひとりで夕暮れの海に出ていると、急に海が荒れはじめ、あっという間に波にさらわれて流されてしまいます。「なむだいしへんじょうこんごう……」漁師は、弘法大師に一心に祈りました。ふと顔をあげると波の間にかすかに赤い火のようなものが見えました。漁師は

決死の覚悟で嵐の海を泳ぎ、荒磯の上で火が燃えている岸にたどり着きます。しばらくすると夜が明け、風雨もおさまった頃に目覚めると、赤々と燃えていたはずの火はなく、小さな石仏が転がっていました。よく見るとその石仏の顔は……

学びのポイント

このお話は、おだやかな海も天候が変わると、命の危険が迫るほどの荒々しいものになる、ということを伝えています。漁師は欲をかいたことで、危うく命をおとすところでした。油断は禁物だということも教えています。また、お大師さんのふしぎな力で命を救われるお話からは、危険

と隣り合わせの漁師の中に、神や仏の存在を信じ、大切にうやまう者たちがいたことが分かります。「何事にもマジメに向き合うことが良い結果を引きよせる」という、因果応報の教えを今に伝えてくれています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	並木さとし	城井文

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2024年12月17日 美波町役場2階・応接室

【影泊信良町長コメント】

美波町の海にまつわる民話を通じ、道徳を学ぶよい素材として幼児から中・高校生に至るまで幅広く教材として使ってもらえる内容だと感じた。民話を人が語り継いでいくのは難しい時代だが、アニメという形は分かりやすく、肩ひじ張らずに見られて、内容が入ってきやすい。これまでの徳島県内の民話アニメと合わせて上映するなど今後の活用方法を検討し、継続して皆さんの目に触れる機会を設けていきたい。



上映会

2025年1月25日
美波町立由岐小学校
体育館

美波町立由岐小学校
児童25名と地域住民約
75名



地域連携

「燃えていたお大師さん」
アニメ完成記念コラボアイ
テム14品
連携先：道の駅日和佐・
物産館
2025年2月1日より
道の駅日和佐・物産館に
て販売

猿タカ合戦物語



腹をすかせたタカの群れが サルに住む島に襲いかかる

こんなおはなし…

北山曾根の沖にはサルが住む「猿子島」、タカが住んでいる「鷹島」という二つの島がありました。猿子島は木々が生い茂り、磯にはハマグリがどっさりありました。鷹島に住むタカは気が荒く、その凶暴さゆえにとうとう鷹島の磯には魚が寄りつかなくなってしまいました。そうすると、

タカたちの次なる標的は猿子島です。サルを見ると 片っぱしから、鋭いくちばしで頭をつつきます。サルたちも懸命に戦いましたが、鋭いくちばしと自由に飛び回れるタカにはかないませんでした。サルの食べ物とはられ、ハマグリも魚も持っていかれてしまい……

学びのポイント

生きものたちはバラバラに存在しているのではなく、すべてがお互いに関係して生きており、これを「生態系（せいたいけい）」と言います。鷹のように身勝手に食べつくしてしまつては、しっぺがえしがきます。欲を出しすぎず、自然の恵みをみんなで共有し、生態系を守ることの大切さ

を教えてくれています。また、猿子島は鷹におそわれたことにより、島のてっぺんがはげ山になってしまいました。一度失われた自然を取り戻すことは、簡単ではないということも伝えています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	並木さとし	中田彩郁

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2025年1月27日 さぬき市役所 付属棟多目的室

【大山茂樹市長コメント】

物語の舞台となった津田町で生まれ育ったので、子どもの頃から聞いていた民話がアニメになりとても嬉しい。“母なる海”と言われる通り、海は人間や生き物にとって基本。現代人は新しいものに価値があると考えている人が多いと思うが、古くから伝わる民話にも学びはたくさんある。自然環境は全てつながっており、一度壊れてしまうとなかなか元に戻らない、このような結果になる前に未来に向けてできることを考える教材として、このアニメを活用したい。



上映会

2025年2月2日
さぬき市立津田小学校

さぬき市立津田小学校
全児童と保護者約200名



地域連携

さるゝタカ なかよしりこ
販売元:株式会社木村
ホールディングス
2025年3月14日より
じゃこ丸オンラインショップ
にて販売

河童の恩返し



いたずら好きの河童が お殿様を驚かせようと近付いた

こんなおはなし…

ある夜のこと、高山城の殿様が帰路についていると、一匹のカップが殿様を驚かせようと飛びかかりました。しかし、反対に返り討ちにあってしまいます。カップは鳴き声をあげながら「何でもするので、お助けください」と命乞いをしました。「それならば…」と殿様は、海の警護をするよ

うカップに頼みました。河童の海の警護のおかげで海の守りが強化され、しばらくは穏やかな日が続きましたが、ある飢饉の年に、とうとう戦いが始まってしまいます。人間同士の争いに河童を巻き込むこともないと、別れを告げる殿様にカップは……

学びのポイント

この地方では昔から人々が海とふれあい、海の恵みをいただいてきました。恐ろしい妖怪のイメージがある河童ですが、そこでは河童は、海と人をつなぐ存在でした。お殿様と河童のやりとりから、人々と海とのつながりの深さがうかがいしれます。西予市明浜町の若宮神社には、河童の形

をした狛犬があります。河童の狛犬は日本の三カ所にしかなく、中でも鯛を持っているのは全国でもここだけだと言われています。若宮神社がある高山地域では、この狛犬を大切にするとともに、民話を次世代に語りつぐ活動を行っています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	平柳益実	白梅進

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月28日 西予市役所5F

【管家一夫市長コメント】

河童には少々怖いイメージがあると思うが、このアニメは地域と高山のお殿様を守るために一丸となって戦う物語であり、故郷を愛する気持ちに大変感動した。明浜の海で魚が豊かに獲れるのも、ひょっとするとどこかで河童が見守ってくれているのではないかとも思えた。地域の宝として教育現場などで活用したい。西予市は、海拔ゼロメートルから1400メートルまでそれぞれ人々の暮らしがある。山間部の皆さんにもこの民話アニメを知ってもらい、西予市が一つになるきっかけとして活用したい。



上映会

2025年1月28日
高山・宮野浦地区地域
づくり活動センター
西予市立明浜小学校
児童約90名



地域連携

愛媛県明浜産 みかん
ジュース
販売元：農業法人合同
会社安樹屋
2025年4月9日より
西予市観光物産協会に
て販売

ナギの木に助けられた漁師



海に投げ出された漁師の目の前に ナギの木の小枝が流れてきた

こんなおはなし…

むかし、海上安全の波切り不動のお堂のそばにナギのご神木が立っていました。あるとき、金二という漁師が、仲間の松吉と漁に出掛ける途中、雲行きが怪しいことが気になり、ご神木にお祈りをしてからいくことにしました。金二が手を合わせていると、折れかかったナギの枝を見つけ

ます。金二は持っていた釣り糸で枝を補強してやりました。その後、漁に出た二人でしたが、沖合で突然の嵐に遭遇してしまいます。船は嵐に吞まれて転覆し、一緒だった松吉は海の底に引きずり込まれてしまいました。信心深い金二は放り出された海の中で一心に祈ると……

学びのポイント

安芸市の海沿いに住む人たちは、昔から太平洋の荒々しくも豊かな海とともに過ごしてきました。様々な言い伝えは、海が時に、恐ろしい存在であったことも伝えてくれます。お話に登場するナギの木は安芸市内に実在し、航海安全の守護神としてお不動様をまつるお堂のそばを通る国道の真

ん中に、どっしりと立っています。かつて、道路工事のために木を切る計画がありましたが、住民たちの働きかけで、この地に残されることになったそうです。その出来事からも、人々の海に対する強い思いを感じることができます。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	平柳益実	いとうのりひこ

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月20日 安芸市役所2階 大会議室

【横山幾夫市長コメント】

このナギの木にまつわる話は、私も小さい頃から大人たちに聞いて知っていた。ぜひ今の子どもたちにも知ってもらいたいので、学校でも上映会ができればと考えている。アニメを通して、この地域での海と住民との関わりについて理解を深めてほしいというのが一番の願い。市民の皆さんに対しても、たとえば市役所の庁舎のロビーや公民館など、あらゆる機会にぜひ上映していきたい。



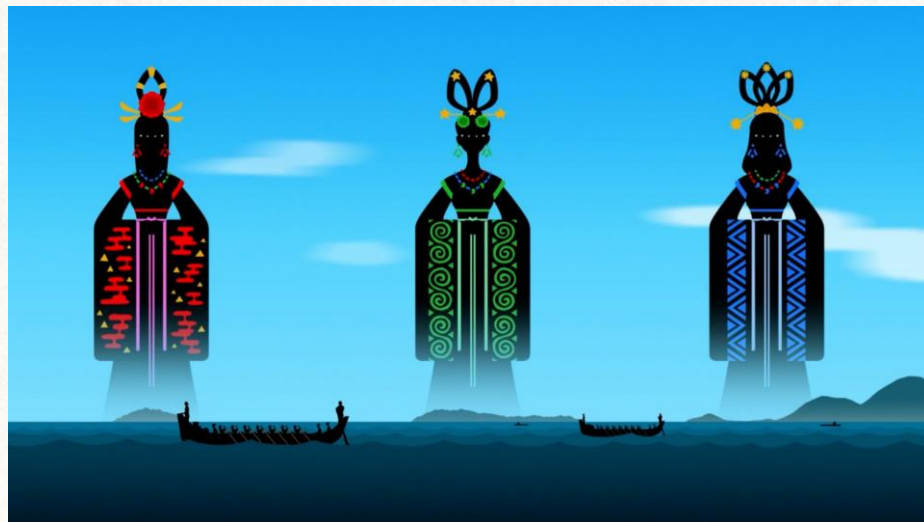
上映会

2025年2月16日
安芸市立伊尾木公民館
安芸市伊尾木周辺エリアに在住の市民46名



地域連携

濱田梅月堂 饗羊羹
(ほまれようかん)
販売元: 濱田梅月堂
2025年2月25日より
安芸市伊尾木市場にて
販売



剣から生まれた三女神が 朝鮮半島への航路と歴代の天皇の守り神になった

こんなおはなし…

昔々、天照大神（あまてらすおおかみ）と素戔鳴尊（すさのおのみこと）との契約（うけい）によって、田心姫神（たごりひめのかみ）、湍津姫神（たぎつひめのかみ）、市杵島姫神（いちきしまひめのかみ）、の宗像三女神が生まれになりました。天照大神は三女神に対して神勅を下し、市杵島姫神は九州本土の辺津宮、湍津姫神は大島の中

津宮、田心姫神は沖ノ島の沖津宮に降り立ち、祀られるようになりました。航海の安全と、歴代の天皇を助ける守り神となったのです。宗像三女神を代々守ってきた宗像の海の民から受け継がれ、現在も守り続けられている思い、お祭とは……

学びのポイント

昭和時代に行った調査で、沖ノ島では昔の人々が祈りに使ったとみられる宝物が発掘されました。これらは日本が大昔から海外と交流していた証拠であり、その信仰が現在まで続いていることから、2017年には〈「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群〉が世界文化遺産に登録されまし

た。現在、沖ノ島は神職以外の一般の人は立ち入り禁止となっています。なお近年、磯焼けなどの海の環境問題によってアワビやサザエが減り、海女の数も減少してしまいました。このお話は、鐘崎が海女発祥の地のひとつであることを後世に伝える助けにもなっています。

制作チーム

語り
四宮豪、富田泰代

脚本・キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
まなみ

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月18日 海の道むなかた館

【伊豆美沙子市長コメント】
「宗像三女神と沖ノ島」は私たち宗像の誇りであり、日本の神話や歴史そのものである。これは1600年もの間、宗像びとの手によって大切に守られてきた。「海の正倉院」とも呼ばれる沖ノ島をはじめ、宗像地域は多くの歴史的遺産を秘めた場所。それを未来へ受け継ぎ、美しい海とともに守り続けることは、私たち世界遺産シティ宗像の使命であると考えている。今回のアニメをきっかけに、たくさんの方々に宗像の歴史や文化、海の大切さを知っていただけることを大変嬉しく思う。



上映会
2025年1月18日
海の道むなかた館
地元の親子50人、
世界遺産市民の会の
みなさん15人



地域連携
(左) みあれ祭の船 アニメ完成記念旗
販売元: 宗像くすのき玩具
2025年3月8日より 道の駅むなかたにて販売
(右) むなかた開運 船
販売元: 株式会社磯屋食品
2025年4月29日より 道の駅むなかた 他に販売

親子くじらの弁天さま参り

くじら捕りの名人の夢に、これから神社におまいりに行くという
くじらの親子があらわれた

こんなおはなし…

江戸時代の終わり、玄界灘を通る鯨を捕る呼子の鯨組はたいそう活気がありました。その中でも、最も腕の立つ鯨捕りは「羽差（はざし）」と呼ばれ、鯨に乗り移ってとどめをさす鉾打ちの名人でした。ある日、羽差の常七の枕元に一頭の鯨が現れて「今から子鯨の七日のお礼に弁天様に参加

ります。お参りが済むまでは見逃してください」と常七に頼みました。目覚めた常七は、急いで浜に出てみました。すると浜で夢に出てきた鯨そっくりの親子鯨が射止められていたのです。常七は、気の毒なことをしたと思い、とぼとぼと家路につくとそこには……

学びのポイント

民話の舞台である唐津市呼子町では、江戸時代、鯨漁が盛んに行われていました。漁師の間では、鯨は愛情深い生き物とされており、漁の対象であると同時に敬うべき存在でした。鯨は必ず、極楽があると言われる西を向いて死ぬと言われていました。このお話は、鯨がもたらす大きな富に

感謝すると同時に、神が宿っていると考えられていた鯨を人間が生きたるためにとることへのおそれ、とまどいも描いています。当時の人々の素直な心と、自然そのものへの恐れや敬いの気持ちを伝えています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	狭山太郎	鈴木愛

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問

2024年12月3日 唐津市役所市長公室応接室

【峰達郎市長コメント】

海に囲まれた唐津市にとって、捕鯨の歴史は唐津の歴史と言っても過言ではない。このアニメによって、故郷の歴史を学ぶとともに、海への畏れや生命の尊さ、東アジアからの漂着ごみなど、様々な課題を知るきっかけとなる。動画なので文字だけよりも理解がしやすく、子どもたちにも内容が伝わりやすいと思う。市役所に設置しているテレビモニターでも常時上映したい。



上映会

2025年2月6日
唐津市立小川小中学校/
唐津市立呼子小学校
小川小中学校13名・地区
住民等計約40名/
呼子小学校 2、3年生40名



地域連携

中里染物店 クリアファイル
販売元：中里染物店
2025年3月23日より
千生ひょう太、百と十、
春のさよ姫まつりinかべ
しまにて販売

神さまの田びらき



貧しい村人たちのため 海を田んぼに変えようとした神様がいた

こんなおはなし…

昔、今里に金木黒太郎と大島という二人の神様が住んでいました。ある時、島の神様の寄り合いで、黒太郎が「この広い浅茅（あそう）を田んぼにしないか」と持ちかけます。しかし、「そんなことできるわけがない」と馬鹿にされてしまいます。悔しい黒太郎は「それなら今夜のうちに仕上げてしまうぞ」と決心します。すると、そこに大島が加

わってくれました。牛を使って浅茅を耕す作業は順調に進みましたが、そこに邪魔をする神様が現れました。邪魔をする神様の仕業で、夜中なのに「コケコッコー」とけたたましい鶏の鳴き声が響きます。その鳴き声に牛は驚き……

学びのポイント

神さまが田んぼにしようとした浅海（あそう）は、現在の浅茅湾（あそうわん）です。残念ながら田んぼ作りはかないませんでした。神さまは小さな島となって人々を見守り、美しい海からアワビやサザエなどの恵みをもたらしま

した。豊かな海の幸は、村人の暮らしを大いに助け、大小様々な島が浮かぶ美しい風景は、暮らしを支える恵みでもあるのです。美しい海が目の前にあること、そして海からの恵みに感謝する心を学ぶことができます。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	並木さとし	西内としお

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月7日 対馬市役所4階応接室

【比田勝市長コメント】

対馬には多くの民話が残されているが、この「神さまの田びらき」は対馬の特色に合った民話だと思う。ここ対馬は四方を海に囲まれた島で、山が多く平地が少ない。そうした中で古代から干拓などで土地が作られてきた過去がある。この民話は、米や麦を作る土地だけでなく、豊かな海岸や磯もまた「土地」であること、同時に豊かな海の重要性を理解してもらえるアニメになっていると思う。各小中学校や対馬市CATVでの放映や、観光物産館・空港などでの上映などで活用したい。



上映会

2025年2月8日
対馬市立今里小学校
対馬市立今里小学校
児童6名



地域連携

うえはら株式会社 FISH
COOK BOOK5個セット/対
馬防人あなごカレー/即席
いりやき/対馬どんこ椎茸
/対馬天然はちみつ詰め
合わせ
販売元: うえはら株式会社
2025年3月13日より
日本観光物産館にて販売



知らない土地に流れついた漁師たちが 船の守り神「船霊さま」を取り出し、村人たちに勝負を挑む

こんなおはなし…

むかし一隻の船が難破しました。村人たちは厄介ごとに巻き込まれるのは御免と、見ないふりをしようとしたが、乗組員が女性というのを知り、念のために様子を見に浜へ出ていきました。すると浜には女性…ではなく女装をした漁師が待ち構えていたのです。なんとか話だけでも聞いてもらおうと漁師たちは、船霊さまを取り出し村人たちの前に置きました。船霊さまとは、船大工が船を新造したときに納める神さまのことです。そのご神体は、地域によって様々ですが、五穀、銭、サイコロ、女性の毛髪を入れるのが一般的です。さて、その使い方とは……

学びのポイント

古くから日本人は海と共にあり、船に乗って遠くの町や、時には外国にまで出かけました。そんな中ではぐくまれた、船の守護神をまつ「船霊信仰」を学ぶことができます。また、船乗りたちが、海でまよったり、知らない土地にたどり着いても、たくましく生活していく手法を身に着けて

いたことをうかがい知ることができます。同時に、浜の人々が、自分とは違う人であっても受け入れた出来事を通じ、彼らが多様性を認める、温かい心と器の大きさをもっていたことを語っています。

制作チーム

語り	脚本	キャラクターデザイン・絵コンテ・演出
四宮豪、富田泰代	狭山太郎	渡辺三千成

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年1月15日 佐伯市役所5階 応接室

【田中利明市長コメント】

海洋民族の古い民話の中にこそ、佐伯のシビックプライドや郷土愛、当時の住民の生きざまなどの考え方が残っていることが伝わってくる。子どもたちにこの民話を通して佐伯の歴史や文化を感じてもらえると、教育上役に立つに違いないと実感した。これからは一人一人が主役となり、人を大事に思う必要がある時代で、その根底に民話の優しさや和み、笑いは欠かせない。民話を通じた文化の発展向上が今後の豊かさにつながると感じており、今後も大いにこの民話を活用したい。



上映会

2025年2月12日
佐伯市立蒲江翔南学園
佐伯市立蒲江翔南学園
児童約140名



地域連携

豊後水道鶴見港 佐伯
ごまだし
販売元：株式会社 漁村女性グループめばる
2025年3月7日より
さいき海の市場〇、道の
駅やよいにて販売

直五郎さんの潜水機



深い海の底に眠る財宝を求めて 一人の男が不思議な道具を発明した

こんなおはなし…

直五郎さんは好奇心旺盛な人でした。 あるとき、海岸沖で多くの財宝を積んだ外国の船が沈没したという話が耳に入りました。何とかして財宝を引き上げたいと考える村人に、直五郎さんは潜水装置を考案しました。 透明な油紙で大きな袋を作り、上部は水圧に耐えるように固くしました。そ

れを頭からすっぽりかぶって首のところを紐でくくれば水が入りません。実験に協力すると名乗り出た男がそれをかぶって水に潜ると、上から数人が長い竹竿で押し付けるとい仕組みでした。 いよいよ実験が始まるとさあ大変……

学びのポイント

海に沈んだ宝物を引き上げようという、海のロマンを感じさせてくれるおもしろい話でありながら、海を甘く見ることの怖さも同時に感じさせてくれます。また、潜水機を考えてもぐってみる直五郎の姿からは、自らアイデアを考えて行動することの大切さを学ぶことができます。直五郎

の潜水機は成功とはいきませんでしたが、まわりの人たちはそんな直五郎をばかにすることなく、考えたことをえらいとほめました。失敗をゆるす人々の心の広さにもふれることができるお話です。

制作チーム

語り	脚本・演出	キャラクターデザイン・絵コンテ
四宮豪、富田泰代	狭山太郎	児玉喬夫

アニメーション視聴



地域連携レポート



表敬訪問
2025年2月20日 高鍋町役場

【黒木敏之町長のコメント】

高鍋町は「歴史と文教の城下町」の再生をビジョンにしており、その一環として昔話を伝えていく取り組みも進めているので、その後押しをしていただいた。

直五郎さんというアイデアマンを周りの人たちが応援し、失敗も快く受け入れ、みんなで助け合って生きていくというストーリーから、人々の思いやりや優しさ、一人のアイデアをみんなで試していこうという素晴らしい考えが伝わってくる。たくさんの人に、特に子どもに見てもらえるようにしていきたい。



上映会

2025年2月20日
高鍋町立高鍋西小学校
高鍋町立高鍋西小学校
児童約80名



地域連携

直五郎の潮バターどら焼き
販売元：長谷川だんご高鍋店
2025年2月24日より
長谷川だんご高鍋店にて販売